

（第1面）

産業廃棄物処理計画実施状況報告書			
2024 年 6 月 20 日			
(宛先) 長野市長 荻原 健司 様			
提出者			
住 所 長野市若里1606			
氏 名 株式会社 みすずコーポレーション			
代表取締役 塚田 裕一			
(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)			
電話番号 026-226-1671			
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、2023 年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。			
事業場の名称	株式会社 みすずコーポレーション		
事業場の所在地	長野市若里1606		
事業の種類	食品製造業		
産業廃棄物処理計画における計画期間	2023年4月1日 ～ 2024年3月31日		
産業廃棄物処理計画における目標値			
項目	目標値	項目	目標値
排出量	59,685.48t	全処理委託量	1,350.48t
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	335.00t	優良認定処理業者への処理委託量	17.00t
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0.00t	再生利用業者への処理委託量	1,333.48t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	58,000.00t	認定熱回収業者への処理委託量	0.00t
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0.00t	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00t
※事務処理欄			

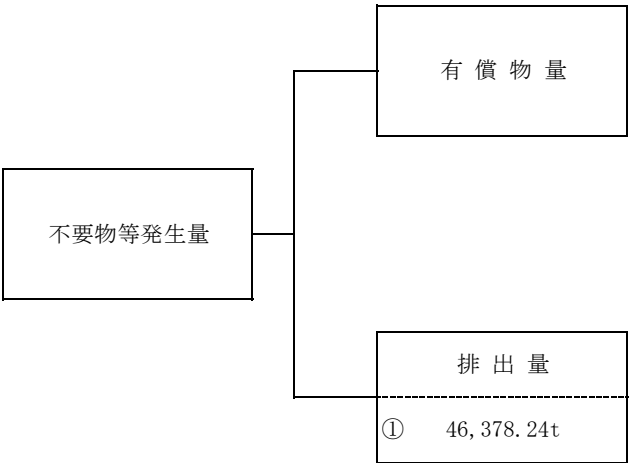
産業廃棄物処理計画実施状況（産業廃棄物の実績の量）

		目標値	産 業 廃 棄 物 の 種 類（実績値）												合 計
			排水処理 汚泥	生おから	植物残渣	RPF原料	その他廃 プラ	廃脱硫剤	排水分離 油	浮上スカ ム	フライヤー 廃油	木くず	その他汚 泥		
排 出 量	①	59,685.48t	46,378.24t	5.50t	834.70t	230.21t	11.63t	83.19t	0.00t		194.59t	3.08t	12.20t		47,753.34t
自ら直接再生利用した量	②	335.00t									194.59t				194.59t
自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分した量	③														0.00t
自ら中間処理した量	④	58,000.00t	46,378.24t												46,378.24t
④のうち熱回収を行った 量	⑤														0.00t
自ら中間処理したのちの 残さ量	⑥		220.70t												220.70t
自ら中間処理により 減量した量	⑦	58,000.00t	46,157.54t	0.00t	0.00t	0.00t	0.00t	0.00t	0.00t	0.00t	0.00t	0.00t	0.00t	0.00t	46,157.54t
自ら中間処理したのち 再生利用した量	⑧				0.00t										0.00t
②+⑧自ら再生利用 を行った量		335.00t	0.00t	0.00t	0.00t	0.00t	0.00t	0.00t	0.00t	0.00t	194.59t	0.00t	0.00t	0.00t	194.59t
自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った量	⑨														0.00t
③+⑨自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った量		0.00t	0.00t	0.00t	0.00t	0.00t	0.00t	0.00t	0.00t	0.00t	0.00t	0.00t	0.00t	0.00t	0.00t
直接及び自ら中間処理 したのちの処理委託量	⑩	1,350.48t	220.70t	5.50t	834.70t	230.21t	11.63t	83.19t	0.00t	0.00t	0.00t	3.08t	12.20t	0.00t	1,401.21t
⑩のうち優良認定処理業 者への処理委託量	⑪	17.00t					11.63t					3.08t			14.71t
⑩のうち再生利用業者 への処理委託量	⑫	1,333.48t	220.70t	5.50t	834.70t	230.21t		83.19t					12.20t		1,386.50t
⑩のうち熱回収認定業者 への処理委託量	⑬														0.00t
⑩のうち熱回収認定業者 以外の熱回収を行う業者 への処理委託量	⑭														0.00t

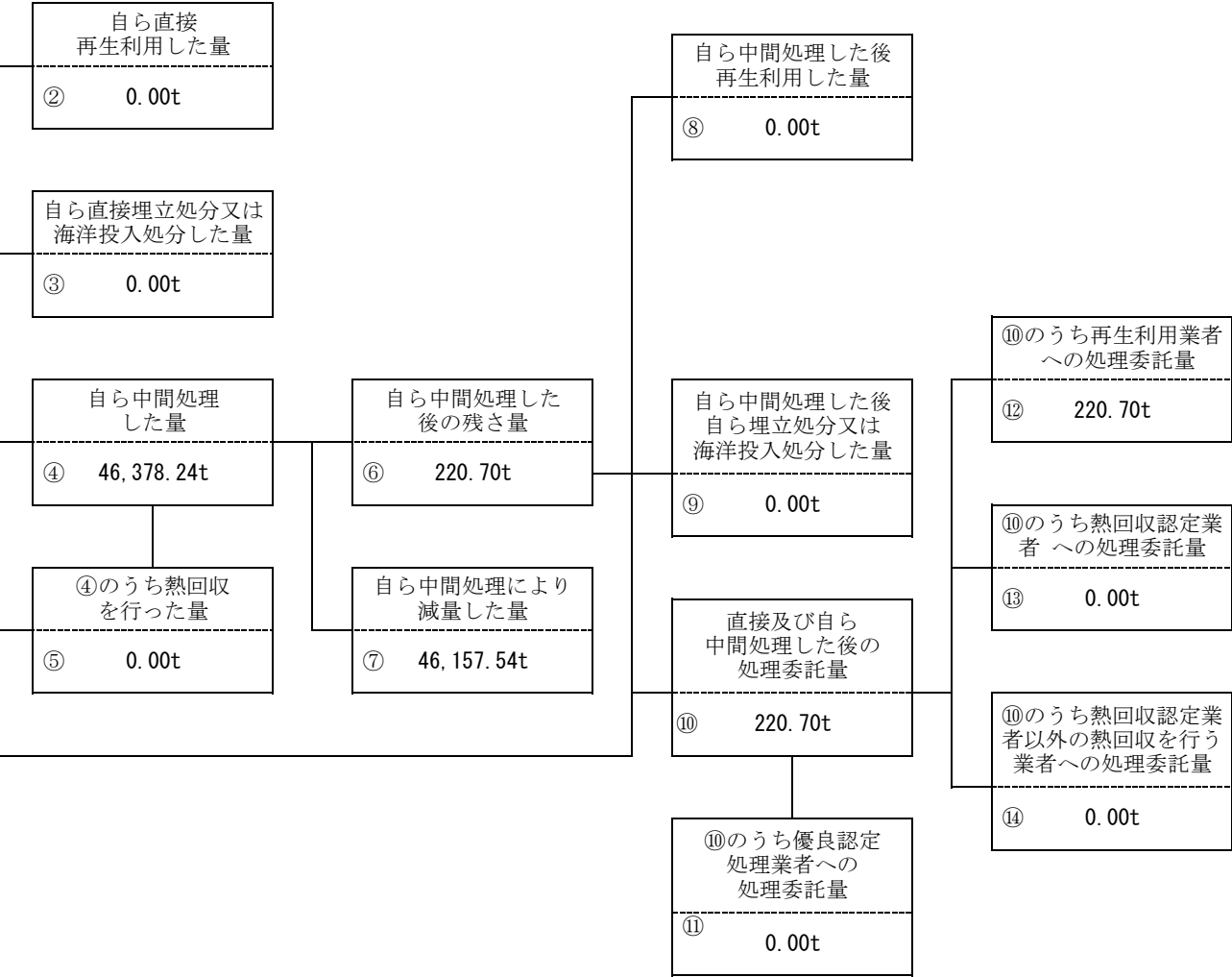
※ 記入に当たっては、「産業廃棄物処理計画実施状況報告書」第3面備考の4を参照してください。

計 画 の 実 施 状 況

(産業廃棄物の種類: 排水処理汚泥)



項 目	実 績 値
① 排 出 量	46,378.24t
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.00t
⑤自ら熱回収を行った量	0.00t
⑦自ら中間処理により減量した量	46,157.54t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.00t
⑩全処理委託量	220.70t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.00t
⑫再生利用業者への処理委託量	220.70t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.00t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00t



計 画 の 実 施 状 況

(産業廃棄物の種類:

生おから

)

有 償 物 量

不要物等発生量

排 出 量

① 5.50t

自ら直接
再生利用した量

② 0.00t

自ら直接埋立処分又は
海洋投入処分した量

③ 0.00t

自ら中間処理
した量

④ 0.00t

④のうち熱回収
を行った量

⑤ 0.00t

自ら中間処理した
後の残さ量

⑥ 0.00t

自ら中間処理により
減量した量

⑦ 0.00t

自ら中間処理した後
再生利用した量

⑧ 0.00t

自ら中間処理した後
自ら埋立処分又は
海洋投入処分した量

⑨ 0.00t

直接及び自ら
中間処理した後の
処理委託量

⑩ 5.50t

⑩のうち優良認定
処理業者への
処理委託量

⑪ 0.00t

⑩のうち再生利用業者
への処理委託量

⑫ 5.50t

⑩のうち熱回収認定業
者 への処理委託量

⑬ 0.00t

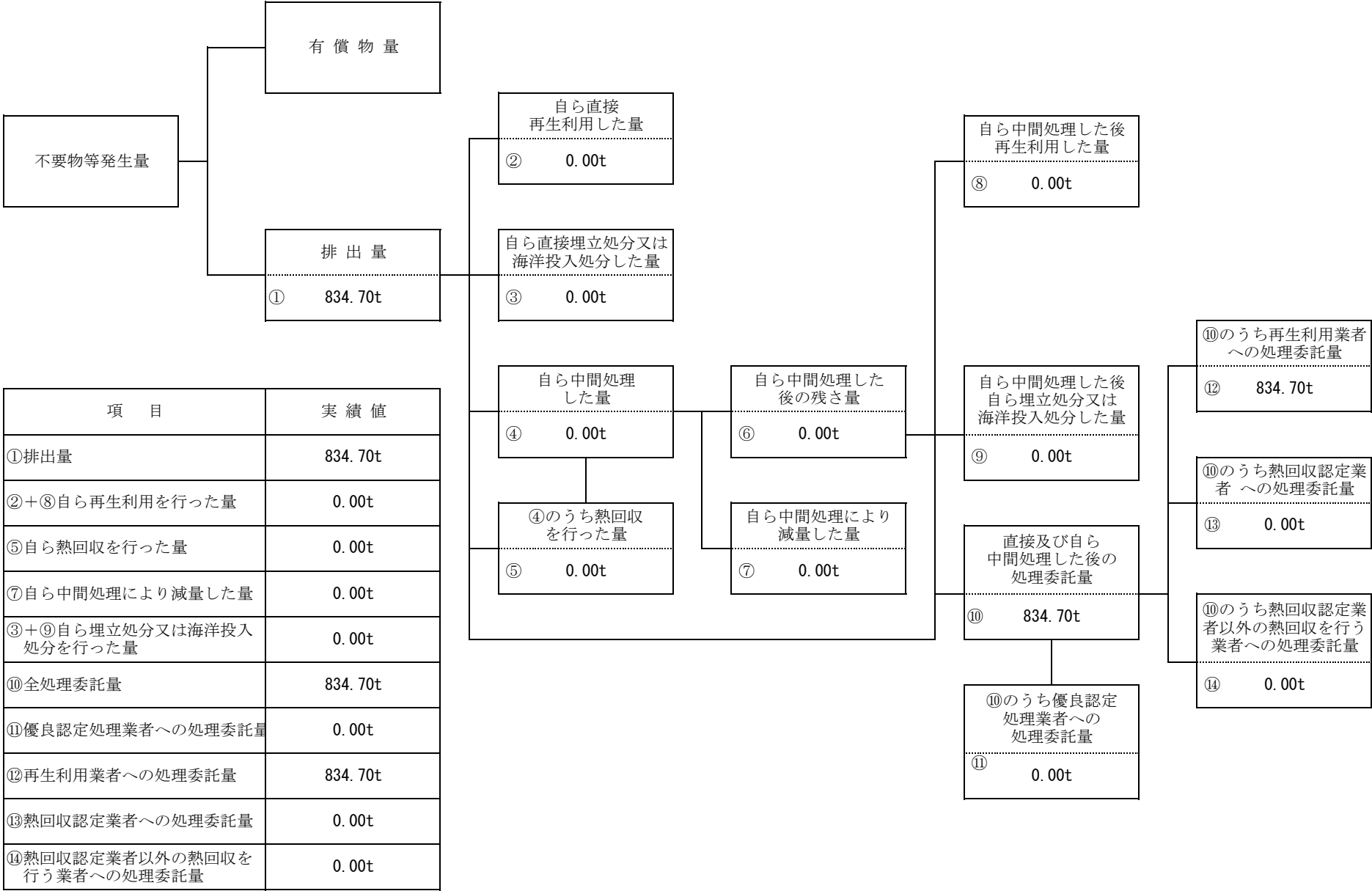
⑩のうち熱回収認定業
者以外の熱回収を行う
業者への処理委託量

⑭ 0.00t

項 目	実 績 値
①排出量	5.50t
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.00t
⑤自ら熱回収を行った量	0.00t
⑦自ら中間処理により減量した量	0.00t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.00t
⑩全処理委託量	5.50t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.00t
⑫再生利用業者への処理委託量	5.50t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.00t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00t

計 画 の 実 施 状 況

(産業廃棄物の種類: 植物残渣)



計 画 の 実 施 状 況

(産業廃棄物の種類:

RPF原料

)

有 償 物 量

不要物等発生量

排 出 量

① 230.21t

自ら直接
再生利用した量

② 0.00t

自ら直接埋立処分又は
海洋投入処分した量

③ 0.00t

自ら中間処理
した量

④ 0.00t

④のうち熱回収
を行った量

⑤ 0.00t

自ら中間処理した
後の残さ量

⑥ 0.00t

自ら中間処理により
減量した量

⑦ 0.00t

自ら中間処理した後
再生利用した量

⑧ 0.00t

自ら中間処理した後
自ら埋立処分又は
海洋投入処分した量

⑨ 0.00t

直接及び自ら
中間処理した後の
処理委託量

⑩ 230.21t

⑩のうち優良認定
処理業者への
処理委託量

⑪ 0.00t

⑩のうち再生利用業者
への処理委託量

⑫ 230.21t

⑩のうち熱回収認定業
者 への処理委託量

⑬ 0.00t

⑩のうち熱回収認定業
者以外の熱回収を行う
業者への処理委託量

⑭ 0.00t

項 目	実 績 値
①排出量	230.21t
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.00t
⑤自ら熱回収を行った量	0.00t
⑦自ら中間処理により減量した量	0.00t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.00t
⑩全処理委託量	230.21t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.00t
⑫再生利用業者への処理委託量	230.21t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.00t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00t

計 画 の 実 施 状 況

(産業廃棄物の種類:

その他廃プラ

)

有 償 物 量

不要物等発生量

排 出 量

① 11.63t

自ら直接
再生利用した量

② 0.00t

自ら直接埋立処分又は
海洋投入処分した量

③ 0.00t

自ら中間処理
した量

④ 0.00t

④のうち熱回収
を行った量

⑤ 0.00t

自ら中間処理した
後の残さ量

⑥ 0.00t

自ら中間処理により
減量した量

⑦ 0.00t

自ら中間処理した後
再生利用した量

⑧ 0.00t

自ら中間処理した後
自ら埋立処分又は
海洋投入処分した量

⑨ 0.00t

直接及び自ら
中間処理した後の
処理委託量

⑩ 11.63t

⑩のうち優良認定
処理業者への
処理委託量

⑪ 11.63t

⑩のうち再生利用業者
への処理委託量

⑫ 0.00t

⑩のうち熱回収認定業
者 への処理委託量

⑬ 0.00t

⑩のうち熱回収認定業
者以外の熱回収を行う
業者への処理委託量

⑭ 0.00t

項 目	実 績 値
①排出量	11.63t
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.00t
⑤自ら熱回収を行った量	0.00t
⑦自ら中間処理により減量した量	0.00t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.00t
⑩全処理委託量	11.63t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	11.63t
⑫再生利用業者への処理委託量	0.00t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.00t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00t

計 画 の 実 施 状 況

(産業廃棄物の種類:

廃脱硫剤

)

有 償 物 量

不要物等発生量

排 出 量

① 83.19t

自ら直接
再生利用した量

② 0.00t

自ら直接埋立処分又は
海洋投入処分した量

③ 0.00t

自ら中間処理
した量

④ 0.00t

④のうち熱回収
を行った量

⑤ 0.00t

自ら中間処理した
後の残さ量

⑥ 0.00t

自ら中間処理により
減量した量

⑦ 0.00t

自ら中間処理した後
再生利用した量

⑧ 0.00t

自ら中間処理した後
自ら埋立処分又は
海洋投入処分した量

⑨ 0.00t

直接及び自ら
中間処理した後の
処理委託量

⑩ 83.19t

⑩のうち優良認定
処理業者への
処理委託量

⑪ 0.00t

⑩のうち再生利用業者
への処理委託量

⑫ 83.19t

⑩のうち熱回収認定業
者 への処理委託量

⑬ 0.00t

⑩のうち熱回収認定業
者以外の熱回収を行う
業者への処理委託量

⑭ 0.00t

項 目	実 績 値
①排出量	83.19t
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.00t
⑤自ら熱回収を行った量	0.00t
⑦自ら中間処理により減量した量	0.00t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入 処分を行った量	0.00t
⑩全処理委託量	83.19t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.00t
⑫再生利用業者への処理委託量	83.19t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.00t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を 行う業者への処理委託量	0.00t

計 画 の 実 施 状 況

(産業廃棄物の種類: フライヤー廃油)

有 償 物 量

不要物等発生量

排 出 量

自ら直接
再生利用した量

② 194.59

自ら直接埋立処分又は
海洋投入処分した量

③ 0.00

自ら中間処理
した量

④ 0.00

④のうち熱回収
を行った量

⑤ 0.00

自ら中間処理した
後の残さ量

⑥ 0.00

自ら中間処理により
減量した量

⑦ 0.00

自ら中間処理した後
再生利用した量

⑧ 0.00

自ら中間処理した後
自ら埋立処分又は
海洋投入処分した量

⑨ 0.00

直接及び自ら
中間処理した後の
処理委託量

⑩ 0.00

⑩のうち優良認定
処理業者への
処理委託量

⑪ 0.00

⑩のうち再生利用業者
への処理委託量

⑫ 0.00

⑩のうち熱回収認定業
者 への処理委託量

⑬ 0.00

⑩のうち熱回収認定業
者以外の熱回収を行う
業者への処理委託量

⑭ 0.00

項 目

実 績 値

①排出量 194.59t

②+⑧自ら再生利用を行った量 194.59t

⑤自ら熱回収を行った量 0.00t

⑦自ら中間処理により減量した量 0.00t

③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入
処分を行った量 0.00t

⑩全処理委託量 0.00t

⑪優良認定処理業者への処理委託量 0.00t

⑫再生利用業者への処理委託量 0.00t

⑬熱回収認定業者への処理委託量 0.00t

⑭熱回収認定業者以外の熱回収を
行う業者への処理委託量 0.00t

計 画 の 実 施 状 況

(産業廃棄物の種類:

木くず

)

有 償 物 量

不要物等発生量

排 出 量

① 3.08t

自ら直接
再生利用した量

② 0.00t

自ら直接埋立処分又は
海洋投入処分した量

③ 0.00t

自ら中間処理
した量

④ 0.00t

④のうち熱回収
を行った量

⑤ 0.00t

自ら中間処理した
後の残さ量

⑥ 0.00t

自ら中間処理により
減量した量

⑦ 0.00t

自ら中間処理した後
再生利用した量

⑧ 0.00t

自ら中間処理した後
自ら埋立処分又は
海洋投入処分した量

⑨ 0.00t

直接及び自ら
中間処理した後の
処理委託量

⑩ 3.08t

⑩のうち優良認定
処理業者への
処理委託量

⑪ 3.08t

⑩のうち再生利用業者
への処理委託量

⑫ 0.00t

⑩のうち熱回収認定業
者 への処理委託量

⑬ 0.00t

⑩のうち熱回収認定業
者以外の熱回収を行う
業者への処理委託量

⑭ 0.00t

項 目	実 績 値
①排出量	3.08t
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.00t
⑤自ら熱回収を行った量	0.00t
⑦自ら中間処理により減量した量	0.00t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.00t
⑩全処理委託量	3.08t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	3.08t
⑫再生利用業者への処理委託量	0.00t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.00t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00t

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類:

その他汚泥

)

有償物量

不要物等発生量

排出量

① 12.20t

自ら直接
再生利用した量

② 0.001

自ら直接埋立処分又は
海洋投入処分した量

③ 0.00t

自ら中間処理
した量

④ 0.001

④のうち熱回収
を行った量

⑤ 0.001

自ら中間処理した
後の残さ量

⑥ 0.00t

自ら中間処理により
減量した量

⑦ 0.00t

自ら中間処理した後
再生利用した量

⑧ 0.00t

自ら中間処理した後
自ら埋立処分又は
海洋投入処分した量

⑨ 0 00+

直接及び自ら
中間処理した後の
処理委託量

⑩ 12 20+

⑩のうち優良認定
処理業者への
処理委託量

0.00+

⑩のうち再生利用業者
への処理委託量

⑫	12. 20t
---	---------

⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量

⑬	0.00t
---	-------

⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量

⑭	0.00t
---	-------

項 目	実 績 値
①排出量	12. 20t
②+⑧自ら再生利用を行った量	0. 00t
⑤自ら熱回収を行った量	0. 00t
⑦自ら中間処理により減量した量	0. 00t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0. 00t
⑩全処理委託量	12. 20t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0. 00t
⑫再生利用業者への処理委託量	12. 20t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0. 00t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0. 00t

(第 3 面)

備 考

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の産業廃棄物の処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。
 - (1) ①欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量
 - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
 - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
 - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
 - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
 - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
 - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
 - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
 - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
 - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
 - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量
 - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
 - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量
 - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
- 6 産業廃棄物の種類が12以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。